

井奥まさきの ニュース 市政報告NEWS

2005・11

秋号
(通算42号)

このNEWSは、みどり・市民派をめざす高砂市議会議員井奥まさきによる市政レポートです。

連続する不祥事、徹底調査はウソだらけ もはや行政の体質問題 市長！頭を下げれば済むと思っ

高砂市議 井奥まさき

徹底調査の大ウソ

今年8月以降、立て続けに三件も職員の不祥事が明らかになりました。

田村市長が就任して以来大きな事件が三件も発生しており、その度に市長は「再発防止」「徹底調査」をお題目のように唱えていました。

しかし今回の不祥事では、現在(11月)わかっているだけでも
1)使用済み領収書の隠匿(自宅に持ち帰り一部は行方不明)
2)業者との飲み食い組織結成
3)調査の際に16冊の領収書紛失(証拠隠滅?)

4)横領調査にあたった職員も別の横領をしていた

というずさんな実態が明らかになっています。

市長のいう「再発防止」「徹底調査」が全く成果として現れていません。

更に「徹底調査」が行われていたはずの期間にも横領は続いていたのです。

いかにずさんな「徹底調査」だったのがよくわかります。

市役所全体の問題

一部には「職員個々の資質」という声もありますが、私はもはや「個々の資質」で済ませられる問題ではなく「市役所全体の問題」だと考えています。

公金に対する認識の欠如から公金横領や業者との癒着という不祥事を起こす職員。それにうすうす気づきながら「先送り」「なあなあ」で済ませてきた市役所の体質、そしてそれに対して何の対策を講じずに放置した7年間の田村市政が諸悪の根源ではないでしょうか。

私は一般質問で「解市的出直し」を提言しました。

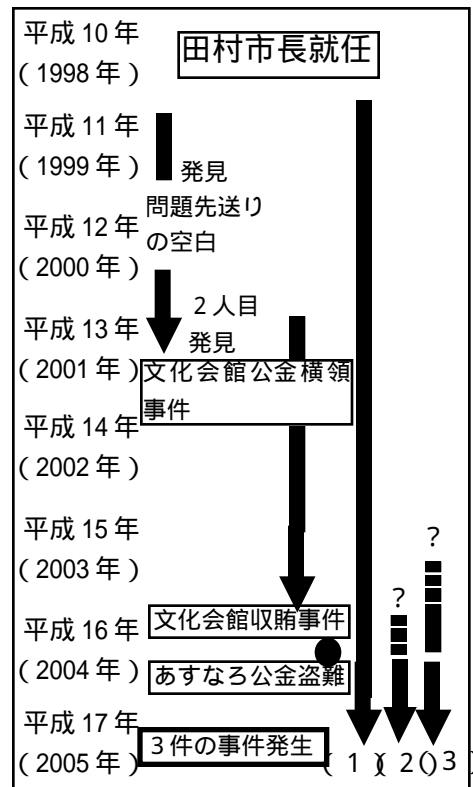
本来あってはならない不祥事が同時期に三件も発覚するということは市政が崩壊していると言わざるを得ません。

市長は真剣に市政の現状について考えるべきです

井奥の提言 ▶ こうすべき
外部監査も含めて本当の意味での徹底調査をすべき(私は決算委員会です) 特別職を含めた倫理条例の制定を

平成17年度に発覚した職員の不祥事

- (1) 市税等の公金横領 (500万円以上)
- (2) 市営住宅工事の不当発注
- (3) 新たな公金横領



黒線は横領などで市民の税金が侵害された期間

田村市長への問責決議(責任を問う決議)は、圧倒的多数で否決。議会の役割って何だろうと思います。

子育て日記 もうすぐ誕生日、「たっち」で大変

少しごぶさたしているうちに、娘も今月が1歳の誕生日です。離乳食も最初のどろどろから、普通の大人の食事並になってきました。最初はよろよろと立っていたのが、今は少しずつ歩き始めています。

立つのを「たっち」と専門用語(?)で言うようですが、「たっち」しだすともう大変。

目が離せません。そして、1歳を迎えたら、保育園...と考えていましたが、「待機児童ゼロ」の高砂市のはずが大苦戦。この件は次回に書きます。(奮闘しながら、つづく)

イベント情報
特別支援教育について考える集い
12月3日(土) 14:00 ~ 中央公民館
LD(学習障害) ADHD(注意欠陥、多動性障害) 高機能自閉症の子どもたちへ

絵本の「もこもこもこ」(谷川俊太郎 作)はオススメ